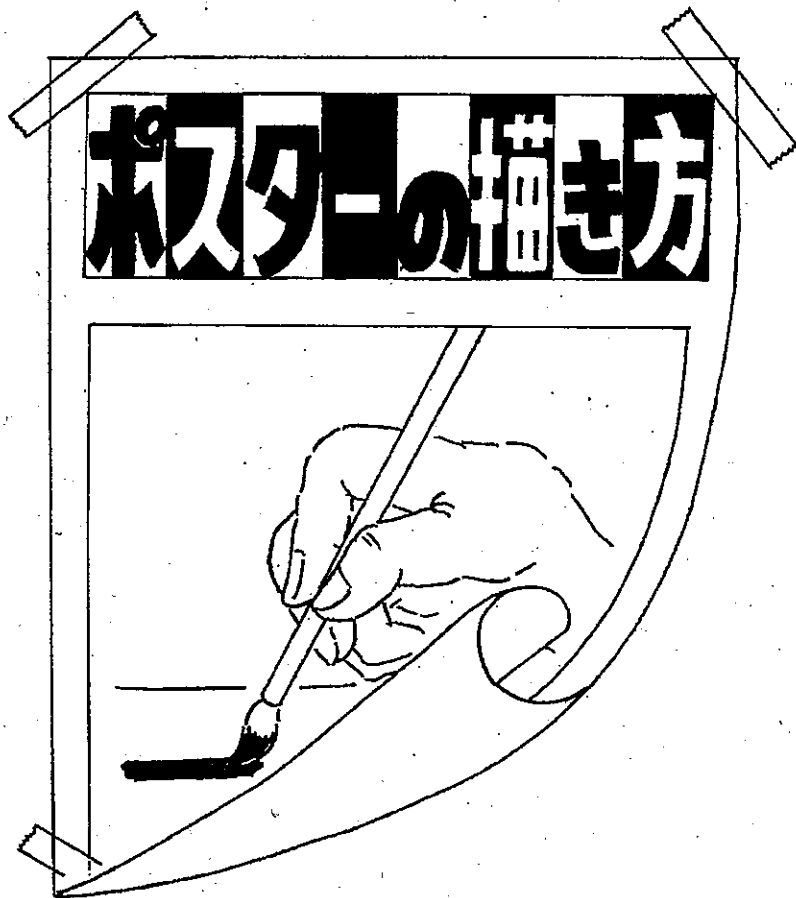




あいばまむやす

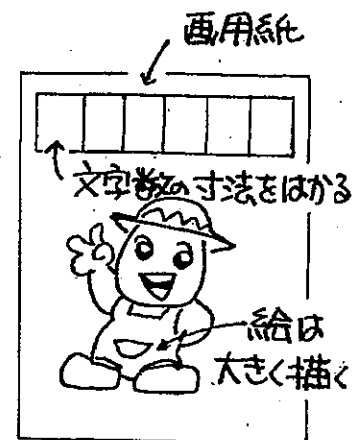
ポスターを描いてみよう!

① 画用紙にバランスを考える。

文字をどの部分に入れるか、絵はどのくらいの大きさにするかを考える。

文字数をかぞえ画用紙の寸法をはかて1文字の大きさを決める。

絵は大きく描いて一目で何んのポスターなのか、わかるように!

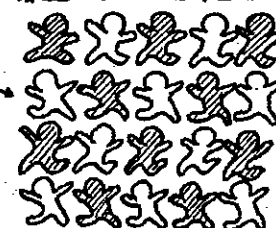


参考 こんな方法もあります。

同じ型の物をいっぱい描く場合は厚紙でその型を切り抜いて型をなぞって同じ絵を描く。

参考 交通安全ポスターなどは交通事故報道の新聞を切り抜き、画用紙に貼った上から「守れ」と書くとインパクトの強いポスターになります。

健康週間



交通安全

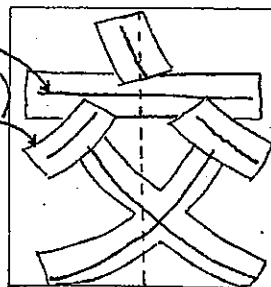


新聞の切り抜きを活用!!

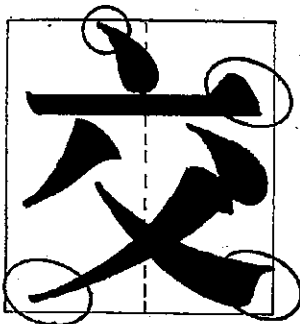
② 文字を描いてみよう!!

- (1) 寸法を決めたマスの中に
えんぴつで"うすく"文字を描く。
(線はまっすぐ"に描く)
(2) その文字をかこむように肉づけする。

(1) 文字の骨を
描く
(2) 文字の肉
づけ



- (3) 明朝体の文字の場合は筆で書く
イキ-シで止め、はねを活用する。
(右図を参考に!!)



- (4) コシツ調の文字は線の太さを
均一にする。
角のある文字 (左側参考)



丸型にすると全体的にやわらかい
文字になります (右側参考)

- (5) 遠近感のある文字の場合
斜目にマス線を引き、そのマスに
入るように文字を描くとスピード感
ある文字になります。



③ ポスターに使う いろいろな文字例

